



上田薬剤師会 発

薬剤師の

ちょっと楽に立つお話

YAKUNI
TATSU
OHANASHI
VOL.128

Vol.128

地域の皆さんのがんのためにはさまざまな活動をしている
上田薬剤師会から、
健やかな毎日をつくるために
ちょっと役立つお話を
お届けしていきます。

毎月「第2土曜日」の
週刊うえだを、どうぞお楽しみに!

TOPICS

◆道具から見る◆

“学校薬剤師”のしごと



上小地域では上田薬剤師会の会員薬剤師が
「学校薬剤師」として快適な学校環境をつくるために
環境衛生の検査や健康指導などを行っています。
今回は、学校環境の定期的な検査に使う「道具」を通して、
学校薬剤師の業務の一部を紹介します。



教室等の空気環境

教室の空気が汚れていないか。換気はどうなっているか。室温は快適か。また、浮遊する粉じんや揮発性有機物(ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン等)も、専用の測定器を使って数値を測ります。



採光、照明

机の上や黒板など、勉強に必要な場所が暗くないか、室内の明るさが均等であるか。



飲料水等の水質

水道の水が安全であるか。測定器で残留塩素を測ります。詳細は採水して持ち帰り、上田薬剤師会検査センターで水質の詳細を調べてもらいます。



水道水の採取



残留塩素測定器



採水ボトル、温度計他基本のツール



プール水の採取

学校の清潔

カーペットのある教室の床など、ダニの発生しやすい場所にアレルギーの原因となる害虫がないか。専用のフィルターをつけた掃除機で1m²ほどを吸い取り、害虫の量を測定します。



検査の結果は調査票にまとめ、各学校や自治体に報告します。改善が必要な場合は具体的に

アドバイスすることで、
快適な学校環境の維持に貢献しています。

そのほか、学校薬剤師は
「薬物乱用防止教育」など、
健康にかかる授業の開催も重要な職務です。



特集

上田薬剤師会の会員薬局は

選ばれる 「かかりつけ薬剤師・薬局」 を目指します！Ⅱ

地域の皆さんより安心して利用できる「かかりつけ薬剤師・薬局」のために。上田薬剤師会は、「薬局のあるべき姿」を厳しく基準に定め、会員薬局が地域の皆さんのがんづくりにより一層お役に立てるよう運用しています。

認定基準薬局

上田薬剤師会は、会員である薬剤師・薬局が、自らの知識やスキル・経験を蓄積し、環境を整え、その存在価値を高めて地域に貢献するために、全60項目の基準をつくりました。

100点満点のうち70点以上の評価の薬局を「上田薬剤師会 認定基準薬局」と認定。定期的に基準項目を見直し、追加・修正を加えるなど、時代に合わせてアップデートしてきました。

認定協議会の審査を経て「認定基準薬局」となれば、グリーンクロス看板や認定ステッカーの掲示が許可されます。

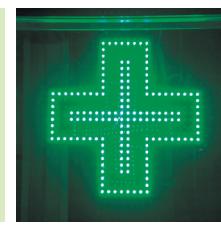
上田薬剤師会の会員薬剤師・薬局は、地域の皆さんに望まれていると思われることを積極的に実行してまいります。どうぞ安心して上田薬剤師会の会員薬局を「かかりつけ薬剤師・薬局」に選んでください！



▲認定基準チェックシート



上田薬剤師会の会員薬局は
こちらから確認



上田薬剤師会のマーク(左)と、上田薬剤師会認定基準薬局の印、グリーンクロス看板(右)

はい、お答えします！

Q. お薬にいろんなカタチがあるのはなぜですか？
【長和町・30代女性】

A. お薬を飲みやすくするため、また識別しやすくするために形を変えることがあります。さらに、溶け方を変えたり、副作用を減らしたり、身体の中でもより効果的に働くように、お薬のカタチには飲まれる方のためにさまざまな創意工夫がされています。

このコーナーでは毎月、読者の方からの質問に薬剤師がお答えします。お薬に対する素朴な疑問、質問、なんでもお寄せください。

宛先

〒386-0012 上田市中央6-3-41
ハガキ 週刊うえだ「はい、お答えします！」係
メール weekly-ueda@po3.ueda.ne.jp
FAX 0268-22-6201

